

「第5次 熊本県男女共同参画計画」を策定

すべての人が性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を実現するため、県民一体となって取り組むべき指針となる「第5次熊本県男女共同参画計画」を策定しました。

計画の期間 令和3年(2021年)4月から

令和8年(2026年)3月までの5カ年間

基本目標

「男女が互いを尊重し支えあう、
多様性に富んだ持続可能な社会の実現」



重点目標

1 あらゆる分野における女性の参画拡大

男女が共に仕事と生活を両立できる男女共同参画社会の実現を目指し、一人一人が自らの意思に基づき、自信と誇りを持って職場・家庭・地域などあらゆる分野に参画し、活躍できるよう取組を進めます。

施策の方向

- 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
- 就業や雇用分野における男女共同参画の推進
- 仕事と生活の調和(両立)のための多様で柔軟な働き方の支援
- 農林水産業における男女共同参画の推進
- 地域社会における男女共同参画の推進

重点目標

2 男女共同参画の視点からの安全・安心な暮らしの実現

重点目標

3 男女共同参画社会実現のための意識改革・就業環境の充実

性別にかかわりなくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を妨げる、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見等の解消のため、男女双方の意識改革などを促進するとともに、人生100年時代を踏まえ、男女が学び活躍し続けられる環境整備や、仕事と家事・子育て・介護を両立できる支援基盤整備の推進を図ります。

施策の方向

- 男女共同参画の実現に向けた意識啓発の推進
- 男女の子育て・介護環境の整備
- 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実、人権尊重の理解促進

重点目標

4 推進体制の整備・強化

施策の方向

- 県・市町村の推進体制の強化、国との連携
- 企業や各種団体等との連携
- 国際協調等に向けた国施策との連携

計画の全文は、県のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
熊本県ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/>

令和2年度 熊本県男女共同参画推進 事業者表彰受賞者紹介

熊本県では、男女共同参画の推進に積極的に取り組む事業者(企業または団体)を表彰しています。受賞者の取組を広く周知することで、県内の事業者の男女共同参画に対する意識醸成や取組推進の契機となることを期待しています。そこで、令和2年度に表彰を受けた9事業者の取組を紹介します。



職場づくり部門

株式会社ラディカ (熊本市南区)

- 女性管理職登用が積極的に行われているほか、女性が多い職種に男性を配置するなど、男性社員の採用や職域拡大にも取り組んでいます。
- 完全シフト制や、残業の事前可視化により残業削減に取り組んでいます。
- 介護ロボットの導入や介護保険法による人員配置基準以上の採用によって業務の負担を軽減するなど、一人一人の負担を少なくする労働環境づくりに取り組んでいます。

株式会社アネシス (熊本市中央区)

- 残業時間が上限に達した場合にシステムでアラートが鳴るなど、残業時間削減に向けた取組を実施しています。
- 定時退社が基本となるファミリーコースの設置や、復職後の子育てによる業務転換を認めており、子育てしやすい働き方のサポート体制が整備されています。
- フリーアドレスの導入や交流スペースの設置で、社員間のコミュニケーションの活性化を図っています。

株式会社マックスサポート熊本荒尾支店 (荒尾市)

- 責任者に対する残業実績の定期的な通達や、残業時間が多い社員のPC上にアラートを表示するなど、残業時間削減に向けた取組を実施しています。
- 有給休暇の残日数を見える化し、有給休暇の取得を奨励するなど、休みやすい環境づくりに努めています。
- 育児休業からの職場復帰前の面談実施や、子連れ出勤の許可など、子育てしやすい働き方のサポート体制が整備されています。

株式会社トヨダ体育教室 (益城町)

- 男性のみの部門に女性を配置するなど、女性の積極的採用・配置に取り組んでいます。
- 子育て中の社員に対し、社用車による子どもの送り迎えや現場からの直行・直帰を許可しており、子育てしやすい働き方のサポート体制を整えています。
- 社員全員で会社の改善点などについて意見交換する場を設けており、風通しの良い職場づくりに取り組んでいます。

マルキン食品株式会社 (熊本市中央区)

- 通常の社員よりも短い時間で勤務ができる短時間勤務制度を独自で設けており、子育てしやすい働き方のサポート体制が整備されています。
- 有給休暇の取得が少ない社員への個別指導や、有給休暇の計画的使用を踏まえた人員の採用・配置などにより、有給休暇の取得推進を図っています。
- 全社員へノートパソコンを配付して積極的にテレワークを実施しています。

九州大豆食品株式会社 (熊本市中央区)

- 通常の社員よりも短い時間で勤務ができる短時間勤務制度を独自で設けており、子育てしやすい働き方のサポート体制が整備されています。
- 有給休暇の使用状況の個別指導の実施や、計画的使用を踏まえて人員を採用・配置しており、有給休暇の取得推進を図っています。
- 産業医等による面談を実施して女性の悩みを聞く機会を設け、女性が働きやすい環境整備に取り組んでいます。

新産住拓株式会社 (熊本市南区)

- 運搬補助具を導入するなどによって、男性のみだった部署全てに女性を配置するなど、女性の職域拡大に取り組んでいます。
- 年度当初の会社全体での長期休暇の設定や、男性社員の配偶者が出産する場合の3日間の出産補助休暇取得の義務付けなど、休みやすい環境づくりに取り組んでいます。
- 社内に交流スペースやカフェスペースを設けており、社員間のコミュニケーションの活性化を図っています。

アフラック生命保険株式会社 熊本支社 (熊本市中央区)

- 営業ノウハウを集約したシステム整備により、営業社員・事務社員という業務分掌をなくし、性別を問わず全社員が営業に取り組めるようになりました。
- 労働時間削減目標値の設定や総労働時間の見える化、一定の残業時間超過時のアラート通知など、労働時間の削減に向けて取り組んでいます。
- 育児・介護中の社員にオンライン勤務用の端末を配布し、突発的な在宅勤務に対応できる環境を整備し、労働環境の改善に取り組んでいます。

社会づくり貢献部門

熊本転入ママの会 くまてん (熊本市中央区)

- 県外からの転入ママウェルカム会とキャリアカフェを年に5、6回開催しており、その活動の中で、子育て中の女性の社会参加の後押しや、キャリアアップについて考える機会の提供を行うほか、父親も一緒に参加できる企画を行い、男性の育児参画を推進する取組を実施しています。

また、熊本県や熊本市の事業を活用したり、地域団体と連携するなど、地域とのつながりも大切にして活動しています。